

第1回 清瀬市新庁舎建設基本計画策定委員会 議事録（要旨）

日 時： 平成25年12月17日（火曜日）18：00～19：30

場 所： 男女共同参画センター 4階 会議室1・2

事務局： 企画部企画課公共施設整備係

出席者： 委員9名（澄川委員、山本委員、平倉委員、齊藤委員、小山委員、下嶋委員、中川委員、林委員、菊間委員）

清瀬市6名（渋谷市長、企画部長、企画課公共施設担当課長、他3名）

コンサルタント4名（山口、吉村、上原、一戸）

欠席者： 委員3名（三井所委員、波澄委員、八代田委員）

会議次第

1. 開催の挨拶
2. 市長挨拶
3. 設置要綱について
4. 委員紹介
5. 委員長・副委員長選任
6. 会議の運営方法について
7. 今後の進め方について
 - (1) 基本構想・基本計画について
 - (2) 作業工程について
 - (3) 開催スケジュールについて
8. その他
9. 閉会

配布資料

- | |
|---|
| <p>資料1. 清瀬市新庁舎建設基本計画策定委員会設置要綱</p> <p>資料2. 清瀬市新庁舎建設基本計画策定委員会委員名簿</p> <p>資料3. 清瀬市新庁舎建設基本計画策定委員会の会議の公開等について(案)</p> <p>資料4. 新庁舎の基本構想・基本計画について</p> <p>資料5. 【事務局案】委員会開催日程調整要カレンダー（平成26年）</p> <p>その他冊子：</p> <ul style="list-style-type: none">・清瀬市庁舎整備に係る基礎調査業務委託報告書・清瀬市役所耐震化整備方針・清瀬市役所耐震化整備方針市民説明会 <p>その他に市の概要資料：</p> <ul style="list-style-type: none">・清瀬市都市計画図・清瀬市勢要覧 |
|---|

審議経過

1. 開催の挨拶

事務局より開会あいさつ。

2. 市長挨拶

耐震診断の結果を受けて、いつ来るかわからない災害に対して、責任者として早急に対応する必要がある、どのような方法がいいのか約1年をかけて議論し、6月の議会で建替えるという方針が決まりました。

伊勢神宮の遷宮の年など今年は建て替えの巡り合せの年として、清瀬市も一歩踏み出していきたいと考えている。

委員の皆様には議論を頂きながら、将来いいものを建てたと評価されるような庁舎にしていきたいと思っております。

3. 設置要綱について

資料1について事務局から説明。(事務局)。

4. 委員紹介

各委員及び事務局による自己紹介。

5. 委員長、副委員長の選任

清瀬市新庁舎建設基本計画策定委員会設置要綱第4条に基づき、委員長1名、副委員長1名を決定。

- ・委員長：澄川 喜一 氏
- ・副委員長：齊藤 隆雄 氏

渋谷市長より諮問文が読まれ、代表して澄川委員長が諮問文を受け取る。
事務局から配布資料の確認。

6. 会議の運営方法について

(事務局) 資料3について事務局から説明。

(委員) 会議の公開について同意。

7. 今後の進め方について

(事務局) 資料4について事務局から説明。

(委員) 1月開催予定の策定委員会では、上位関連計画等との整合について議論・意見出しを行うこととなっている。上位関連計画の資料を提示していただきたい。

(事務局) 次回、提示いたします。

(委員) 建設場所について、市から現在地建て替えの方針と聞いていたが、資料4の1枚目2.(5)①について、建設場所・敷地条件の項目があるが、建設場所については、現在の敷地も検討の余地はあるのか。

(事務局) 市としては現在地建て替えの方針を示しており、別敷地での建設は考えていません。

(委員) 2.(5)①について、どのような議論をしていくのか。

(事務局) 敷地条件の整理を行い、現在敷地では適正な規模が確保できない場合は、他の敷地を取得しなければならないことを、基本計画の中で示す必要があると考えています。

(委員) 周辺の土地の取得について、働きかけを行う予定はあるのか。

(事務局) 現在地建て替えの方針がきまりましたので、建て替えをする計画を伝えています。その中で土地所有者の方にどのようなお考えか下話をしている段階です。

(委員) どの市町村も財源が厳しい状況となっている中で、新しく庁舎を整備する場合、公共施設の再編についての議論が必要と思うが、今後の話し合いで議論していくのか。

(事務局) 公共施設の再整備計画は来年26年度から検討を始める計画となっています。今後話し合っていく中で、その部分にも触れていくことになると考えています。

(事務局) 作業工程(資料4裏面)について事務局から説明。

(委員) 基本理念を第2回で議論するのであれば、先程の上位計画の資料は事前に頂きたい。

(事務局) 事前にお送りします。

(委員) 委員会に参加するに当たり、事前に予習をしてから会議に望みたいと考えている。資料関係は出来次第事前にほしい。

(事務局) 事前にお送りします。

(委員) 基本理念は事前に事務局で、素案を作成すると思うが、早めに頂きたい。

(事務局) 出来るだけ早めにお送りします。

(委員) 年間の来庁者人数はどの程度か。また市民の市役所までのアクセス方法や利用方法等を教えてほしい。

(委員) 利用方法によっては機能分散による規模の縮小等も検討する必要がある。

(委員) 町や地域別の人口構成が分かる資料を頂きたい。

(事務局) できる限り資料は揃えます。

(事務局) 資料5について事務局から説明。

(委員) 事務局のスケジュール案を了承。

(委員) スケジュール案は本日欠席者に連絡済みか。

(事務局) 連絡はまだしていないが、本日の資料を送るよう要請を受けており、あわせてスケジュールについて確認します。

8. その他

(事務局) 清瀬市庁舎整備に係る基礎調査業務委託報告書、清瀬市役所耐震化整備方針、清瀬市役所耐震化整備方針市民説明会について事務局から説明。

(委員) 現市役所を見学したい。

(事務局) 2月開催の策定委員会(第3回)で、現市庁舎と市内の見学を予定している。

(委員) 現議場関係の図面を確認したい。また、新しい議場のあり方や、現在年間に何回議会を開催しているか、現在の使い方なども提示してほしい。

(事務局) 用意します。

(委員) 資料に庁舎規模の算定について記載されているが、市の再編の議論はなされているのか。数十年後の業務体制の議論はしているのか。

(事務局) 分散している市役所機能については、本庁舎に可能な限り集約した方が望ましいという方向の議論を行っています。

(委員) 分散とは市の中で分散しているのか、敷地内で棟が分かれていることを示しているのか。

(事務局) 本庁舎にあるべき機能が、市の中で分散しているところがあります。

(委員) 分庁舎も含めて、職員人数、面積などの資料をいただきたい。

(事務局) 用意します。

(委員) 起債基準の面積の算定方法が妥当か検証する必要がある。市の人口に対する職員数の妥当性を他市の事例等を踏まえながら確認するなどの検証が必要。

(委員) 災害時の建物の機能だけでなく、町づくり全体の防災計画(アクセス方法)についても議論が必要。

(委員) 駅の南側は病院が多くあるが、防災時はどのような協力をしてもらえるのか。

(事務局) 地域防災計画は見直し中で、避難場所等は決定しているが、具体的にどのように運用するかまでは明示されていません。病院などの協力体制についても具体的な内容は決定していません。市の防災担当に確認し、資料

があれば提示します。

(委員) 清瀬市役所の隣には学校もあるので、空地があり、緑も多く畑もある。南側には病院が多いため、災害には強い土地と言える。

(事務局) 事務局より出席確認(出席簿への押印又はサイン)。

2月開催委員会における市内見学会の提案。

9. 閉会

(委員) 閉会の挨拶

決定事項

- (1) 委員長、副委員長
- (2) 本委員会の公開及び傍聴規定について
- (3) 次回委員会までに事前に用意・配布する資料について
- (4) 本委員会のスケジュールについて